

2019年12月9日

さいたま市および和光市における シェアサイクル普及に向けた実証実験への協力について ～南浦和支店・和光支店へのサイクルポート設置～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2019年12月9日（月）、さいたま市および和光市におけるシェアサイクル普及に向けた実証実験に協力し、南浦和支店と和光支店にサイクルポートを設置いたしますので、お知らせします。

シェアサイクルは、都市交通の課題解決に資する新たな交通システムとして近年非常に注目されており、さいたま市および和光市では、シェアサイクル普及に向け、民間事業者との連携の有効性や課題を検証する「実証実験」を行っております。

当行では、両市における実証実験の趣旨に賛同し、地域課題の解決に貢献するため、市内中心部に立地する2カ店にサイクルポートを設置し、協力を行います。なお、さいたま市においては、2019年6月より大宮支店にサイクルポートを設置し協力を開始しております。

今後も当行では、地元銀行としてステークホルダーの皆さまと連携し、地域の活性化に貢献してまいります。

1. サイクルポート設置店舗

設置店舗	住所	設置台数
南浦和支店	さいたま市南区南本町1丁目5-12	6台
和光支店	和光市下新倉1丁目1-1	8台

2. 実証実験の概要

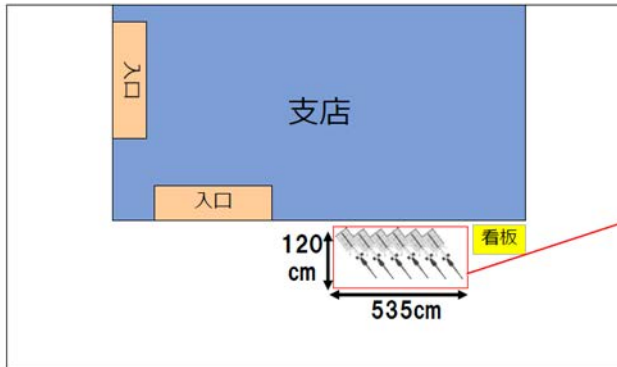
さいたま市 シェアサイクル普及事業 実証実験	市内全域を対象に公共用地を活用しサイクルポートを設置。民間事業者と連携してサイクルポートの密度を高め、利用状況の分析、事業の効果や採算性の検証、本格導入に向けた課題の整理を行う。	2018年11月～ 2021年3月末
和光市シェアサイクル 実証実験	市内全域を対象に、市民及び来訪者の自転車利用性向上、公共交通機関を代替・補完する新たな交通システムとしてサイクルポートを設置。民間事業者と連携してデータの収集・分析・評価を行う。	2019年7月～ 2022年3月末

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 田沼、坂上
TEL (048) 641 - 6111 (代) 内線 2703、2704

《参考》設置イメージ

支店名	南浦和支店
住所	埼玉県さいたま市南区南本町1丁目5-12
設置台数	ラック6台+看板1台



支店名	和光支店
住所	埼玉県和光市新倉1丁目1-1
設置台数	ラック8台+看板1台

